

紺野光鶴

KONNO, Mizuru



ご専門：血液浄化，呼吸療法，循環器，手術室，医療機器管理

読者へ：今回，当院での da Vinci 導入経験から導入時の私たちの役割について，浅学非才ながら述べさせていただきました．今後は中小規模の病院でも，da Vinci のみならず手術支援ロボットの普及が予想されます．本稿がみなさまの一助になれば幸いです．

松上紘生

MATSUGAMI, Hiromi



ご専門：集中治療，人工心肺，補助循環，人工心臓，高気圧酸素

治療，医療機器安全管理，医療機器関連感染制御

読者へ：低侵襲手術を支える医療機器はますます増え，高度化してきます．安全に使用するためには，予防策にとどまらず，トラブルは必ず起きるものと考え，その影響をコントロールするためのトラブルシューティングを十分にチームとして習得しておく必要があります．

小原大輔

OBARA, Daisuke



ご専門：体外循環，補助循環，手術室業務

読者へ：手術支援ロボットは，優れた機能により術者をサポートし，安全性と低侵襲を実現しています．保険適用症例も今後ますます増えていき，手術支援ロボットによる手術が多岐にわたることが予想され，そこに携わる臨床工学技士も重要な役割を担っていくと思います．

千葉二三夫

CHIBA, Fumio



ご専門：体外循環，補助循環，血液浄化

読者へ：今後，さらにロボット支援手術をはじめ高度先進医療が増大していくことが予測されます．これまで以上に医師や看護師と連携して，よりよい方法を見出し，安全かつ円滑な手術が行えるよう啓蒙活動を行っていきましょう．

又吉 徹

MATAYOSHI, Tohru



ご専門：手術室・体外循環業務

読者へ：ロボット支援内視鏡手術では，da Vinci などのロボットをはじめ，多くの医療機器を使用して手術が行われます．映像，通信に関する知識も必要です．臨床工学技士の知識，技術を活かして積極的に手術に参加しましょう！

[特集]

手術支援ロボットと 臨床工学技士